

2019-2020 C級審査用 競技規則問題



- 1 ゴールの内のりの正しい寸法はどれか。
 - (a) 1.92 × 2.92 m
 - (b) 2.00 × 3.00 m
 - (c) 2.05 × 3.05 m
 - (d) 2.08 × 3.08 m

- 2 競技の終了合図の後、白チームがフリースローを行おうとしていた。まず白チームの 3 番が、次に白チームの 4 番がコートから出て交代地域へ戻った。それから白チームの 5 番が、次いで白チームの 6 番がコートに入場した。以下のうち、正しいものはどれか。
 - (a) タイムキーパーは笛を吹いて白チームに不正交代があったことを告げる
 - (b) 白チームの 4 番は不正交代により 2 分間退場となる
 - (c) 白チームの 6 番は不正交代により 2 分間退場となる
 - (d) 規則違反はないので、タイムキーパーは笛を吹かない
 - (e) 白チームのフリースロー
 - (f) 黒チームのフリースロー

- 3 攻撃側プレーヤー白チームの 7 番は、味方のプレーヤー 8 番にパスをした。このとき、白チームのチームタイムアウトの請求により、タイムキーパーは笛を吹いた。両レフェリーとプレーヤーはこの笛の合図に気づかず、白チームの 8 番は味方の 10 番にパスをし、明らかな得点チャンスとなった。白チームの 10 番は、黒チームの 5 番により不当に防御された。レフェリーは白チームへの 7 m スローを判定し、黒チームの 5 番を 2 分間退場とした。チームタイムアウトの請求によりタイムキーパーがすでに笛を吹いていたことを、レフェリーはこの時点になって知った。
 - (a) 白チームに 7 m スロー
 - (b) 黒チームの 5 番を 2 分間退場
 - (c) 白チームのチームタイムアウト
 - (d) 黒チームのゴールキーパーズスロー
 - (e) 競技の再開の合図
 - (f) タイムキーパーが笛を吹いたときに白チームの 7 番がいた位置から、白チームのフリースローで競技を再開

- 4 レフェリーは予備のボールを使用した。いつ元のボールに戻すべきか。
- (a) 次の競技中断時
 - (b) 予備のボールが使用不能にならなければ、元のボールを再び使用することはできない
 - (c) レフェリーが必要と考えたとき
 - (d) どちらかのチームから要求されたとき
- 5 白チームのゴールキーパー 1 番がシュートを止め、ボールは白チームの交代ベンチ近くのサイドラインに向かって転がっていった。ベンチに座っていた白チームの 5 番がコート内に片足をを入れてボールを止めたので、ボールがサイドラインを越える前に白チームの 4 番はボールを所持することができた。
- (a) 黒チームのフリースロー
 - (b) 黒チームのスローイン
 - (c) 白チームの 5 番を 2 分間退場
 - (d) (レフェリーはレッドカードを示し) 白チームの 5 番を失格
 - (e) 白チームはコート上のプレーヤーを、2 分間 1 名減らす
- 6 負傷したプレーヤーを救護するために、レフェリーが白チームに対してコートへの入場許可を与えたとき、許されない行為はどれか。
- (a) 黒チームのプレーヤーが、コーチから指示を受けるためにサイドラインの近くに立つ
 - (b) 白チームのプレーヤーが、交代ラインの外側を通過して交代する
 - (c) コートへ入場した白チームのチーム役員の一人が、負傷したプレーヤーから遠く離れた所に行き、自チームのプレーヤーに指示を出す
- 7 白チームの 2 番は肘のサポーターなしに、ウォーミングアップをしていた。ゲーム開始から 5 分後、白チームがボールを保持した際に、白チームの 2 番は正しく交代した。そのときレフェリーは、白チームの 2 番が硬い素材部分が被覆されていない肘のサポーターを着用していることに気づいた。
- (a) 硬い素材が被覆されていない肘のサポーターの着用は許されるので、競技をそのまま続行
 - (b) レフェリーは速やかに競技を中断し、白チームの 2 番に対し、肘のサポーターを外すか、硬い素材部分を覆うなど違反を正すまで、出場が認められないことを伝える
 - (c) 白チームの 2 番に、段階的罰則を適用する
 - (d) 白チームのチーム責任者に、段階的罰則を適用する
 - (e) 白チームのフリースローとする
 - (f) 黒チームのフリースローとする

- 8 白チームのゴールキーパー 1 番はシュートを止めたが、ボールはプレーイングエリアでひとり待ち構えていた黒チームの 6 番の方へ向かって転がっていった。ボールがゴールエリアライン上に来たとき、白チームのゴールキーパー 1 番は、片足でそのボールを止めた。
- (a) 笛の合図の後に白チームのゴールキーパー スロー
 - (b) 白チームのゴールキーパー 1 番に段階的罰則を適用
 - (c) 黒チームのフリースロー
 - (d) 黒チームの 7 m スロー
- 9 黒チームのゴールキーパー 1 番は白チーム 9 番が放ったシュートを防ぎ、ボールは黒チームの選手が待っているプレーイングエリアに向かって転がっている。ゴールキーパーがシュートを防いだ際に負傷したため、レフェリーはまだボールがゴールエリア内にある時点で競技を中断した。
- (a) 白チームのフリースロー
 - (b) 黒チームのゴールキーパー スロー
 - (c) 黒チームのフリースロー
- 10 白チームの 5 番は攻撃を開始しようとしてボールを弾ませながら 5 歩進み、それからボールを再び掴んでパスをした。
- (a) 黒チームのフリースロー
 - (b) 白チームのフリースロー
 - (c) そのまま競技を続行
 - (d) 黒チームの 7 m スロー
- 11 白チームは速攻を開始した。白チーム 5 番は、黒チームのゴールエリアライン際でノーマークになっている白チームの 7 番を見つけ、パスを出した。そのとき、黒チームのチーム役員 D がコートに走り込んできて、出されたボールをキャッチした。
- (a) 白チームのフリースロー
 - (b) 白チームの 7 m スロー
 - (c) 黒チームのチーム役員 D を 2 分間退場
 - (d) 黒チームのチーム役員 D を、報告書を伴わない失格 (レッドカード)
 - (e) 黒チームのチーム役員 D を、報告書を伴う失格 (レッドカードとブルーカード)
 - (f) 黒チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす

- 12 スポーツマンシップに反する行為と見なされるものはどれか。
- (a) ボールの方向へと移動していない防御側プレイヤーの顔面にボールをぶつける
 - (b) ゴールキーパーが露骨に 7 m スローを止めようとししない
 - (c) 演技によりレフェリーの判断を欺く
 - (d) 防御側プレイヤーが足の膝より下の部位でシュートを積極的に妨害する
 - (e) 戦術的な理由で、繰り返しゴールエリアに侵入する
 - (f) 違反された後の報復行為
- 13 白チームは 7 人攻撃を行っていた。白チームの 4 番はシュートを行ったが、黒チームのゴールキーパー 12 番に止められた。黒チームの 9 番は黒チームの 12 番からパスを受け取り、シュートを打った。白チームのコートプレイヤー 10 番がゴールエリアに侵入しそれを阻止し、ボールはそのままアウターゴールラインを通過した。
- (a) 黒チームのスローイン
 - (b) 黒チームのフリースロー
 - (c) 黒チームの 7 m スロー
 - (d) 白チームの 10 番に段階的罰則を適用
- 14 黒チーム 9 番の 7 m スローによる得点後、すぐに白チームはレフェリーによるスローオフの笛の合図の後にクイックスローオフを行い、2 回のパスので、白チームの 4 番の得点に結びつけた。そのときタイムキーパーは笛を吹き、「今ベンチに戻っている黒チームの 9 番は、7 m スローを行った時点で、2 分間の退場時間がまだ 20 秒残っていた」と説明した。
- (a) 黒チームの 7 m スローを再度実施
 - (b) 黒チームの 9 番に 2 分間退場を追加
 - (c) 両チームの得点とも有効
 - (d) 両チームの得点とも無効
- 15 白チームがスローオフを行おうとしていた。黒チームのゴールキーパー 1 番はまだ自陣のゴールエリアに戻っていない。この状況でコートレフェリーは競技開始の笛を吹き、白チームの 9 番が得点を決めた。
- (a) センターラインから白チームのフリースロー
 - (b) スローオフを再度実施
 - (c) 得点
 - (d) 黒チームのフリースロー

- 16 スローを行うとき、防御側チームがボールから 3 m よりも近づくことを認められているのはどのケースか。
- (a) レフェリーがスローの実施の合図を与えた直後
 - (b) スローを行うプレーヤーの手からボールが離れたとき
 - (c) フリースローやスローインの際、自陣のゴールエリアに沿って立っているとき
- 17 白チームのゴールキーパー 12 番がゴールキーパーズローを行おうとしたとき、ボールを手から落としてしまい、足に当たった。ボールはそのまま、ゴールエリアラインを越えてプレーイングエリアに出た。白チームのゴールキーパー 12 番は追いかけてボールを拾い上げ、ゴールキーパーズローを再度行うためにゴールエリアに戻った。
- (a) 黒チームの 7 m スロー
 - (b) 黒チームのフリースロー
 - (c) タイムアウト
 - (d) 誤った位置を正し、笛の合図の後にゴールキーパーズロー
- 18 白チームにフリースローが判定された。ボールを持っていた黒チームの 6 番が、フリースローが行われるべき位置から 4 m 離れたところまでボールを運んだ。
- (a) 黒チームの 6 番を警告
 - (b) 黒チームの 6 番を 2 分間退場
 - (c) 黒チームの 6 番を失格 (レッドカードを提示)
 - (d) 違反の起こった地点から白チームのフリースロー
 - (e) 今、ボールがある地点から白チームのフリースロー
- 19 白チームの 6 番が速攻を仕掛け、明らかな得点チャンスとなったとき競技場の照明が消えた。
- (a) レフェリーは明らかな得点チャンスの結果を待つ
 - (b) レフェリーは直ちに競技を中断し、タイムアウトを取る
 - (c) 照明が復旧した後、白チームのフリースローにより競技を再開する
 - (d) 照明が復旧した後、白チームの 7 m スローにより競技を再開する
 - (e) 記録用紙にその旨を記載

- 20 白チームのゴールキーパー 12 番はゴールキーパーズローを行おうと、片手でボールを持ってゴールエリア内に立っていた。黒チームの 6 番は、開いた片手でゴールキーパーの手からボールを払い落とした。
- (a) 笛の合図なしに、白チームのゴールキーパーズロー
 - (b) 笛の合図なしに、白チームのフリースロー
 - (c) 笛の合図の後に、白チームのゴールキーパーズロー
 - (d) 黒チームの 6 番に段階的罰則を適用
- 21 白チームの 3 番が 2 分間退場となった。コートから出た後、競技が再開される前に、交代地域で黒チームのチーム役員 B に対して著しくスポーツマンシップに反する行為をした。その直前に黒チームのチーム役員 B は、許可が与えられていないにも関わらずコート内に走り込んできたが、まだ罰則は適用されていなかった。
- (a) 白チームの 3 番を、報告書を伴わない失格とする（レッドカードを提示する）
 - (b) 黒チームのチーム役員 B を警告とする
 - (c) 白チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 2 名減らす
 - (d) 白チームはコート上のプレーヤーを 4 分間 1 名減らす
- 22 チームがコート上のプレーヤーを 4 分間減らさなければならない状況はどれか。
- (a) 失格となったプレーヤーがコートから出るとき、2 分間退場に相当する態度で抗議した
 - (b) 2 分間退場となったプレーヤーがコートから出るとき、レフェリーを侮辱し、失格となった
 - (c) 相手に対するスポーツマンシップに反する行為により 2 分間退場となったプレーヤーが、まだコート内にいる間に、相手の顔を殴り失格となった
 - (d) スポーツマンシップに反する行為により 2 分間退場となったプレーヤーが、一旦、サイドラインを越えてコートを出た後、再びコートに戻って抗議した。そのためレフェリーは、2 分間退場を追加した
 - (e) プレーヤーが相手に唾を吐いて失格となった。さらにコートから出るとき、レフェリーを押しした
 - (f) プレーヤーが相手に危害を及ぼす行為により失格となった。コートから出た後、競技の再開後に観客席からレフェリーを侮辱した

- 23 報告書の作成が必要となるのは、どの罰則か。
- (a) 3 回目の 2 分間退場に伴う失格を除くすべての失格
 - (b) 注意を除くすべての罰則
 - (c) すべての 2 分間退場と失格
 - (d) 競技終了前 30 秒間に、相手が明らかな得点チャンスを得ることを妨害する目的で行った、危害を及ぼす行為や著しくスポーツマンシップに反する行為に対する失格
 - (e) 極めてスポーツマンシップに反する行為による失格
 - (f) 競技終了前 30 秒間に、相手が明らかな得点チャンスを得ることを妨害する目的で行ったすべての段階的罰則
- 24 黒チームのフリースローライン際で白チームがボールを所持していた。TD は競技を中断し、黒チームのチーム役員 A から侮辱されたとレフェリーに説明した。
- (a) 黒チームのチーム役員 A を注意し、報告書を作成する
 - (b) 黒チームのチーム役員 A を失格とし、報告書を作成する（レッドカードとブルーカードを提示する）
 - (c) 黒チームの交代地域の前から、白チームのフリースローで競技を再開する
 - (d) 黒チームのフリースローライン際から、白チームのフリースローで競技を再開する
- 25 白チームのチーム役員 A はベンチにいるとき、すでに警告となっていた。その後、白チームのチーム役員 A は交代地域を去って観客席に移った。そして観客席から、レフェリーの判定に抗議し続けた。
- (a) 何もできない
 - (b) 白チームのチーム役員 A を 2 分間退場
 - (c) 白チームのチーム役員 A を失格とし、報告書は作成しない（レッドカードを提示する）
 - (d) 白チームのチーム役員 A を失格とし、報告書を作成する（レッドカードとブルーカードを提示する）
 - (e) 白チームはコート上のプレーヤーを 2 分間 1 名減らす